

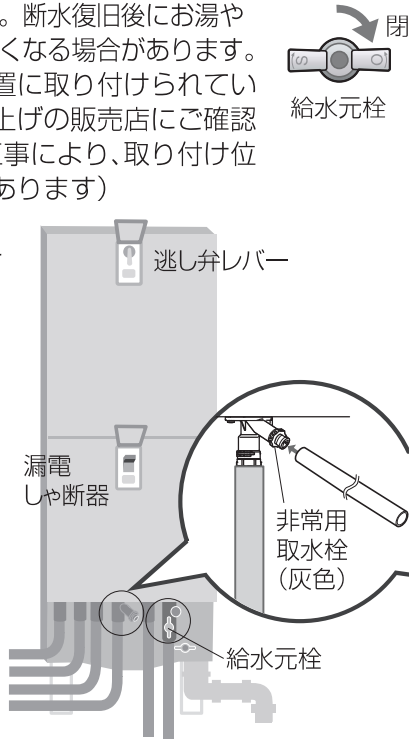
断水したとき・停電したとき

断水したとき

給水元栓を閉じる

■脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.31)

- 給水元栓を閉じないと、タンクのお湯や水が濁る場合があります。断水復旧後にお湯や水の出る勢いが小さくなる場合があります。
- 給水元栓が図の位置に取り付けられていない場合はお買い上げの販売店にご確認ください。(配管工事により、取り付け位置が異なる場合があります)
- 断水中は、給湯やお湯はり、追いだきできません。

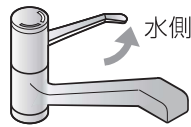


復旧したとき

復旧後は、お湯を使う前に断水中配管にたまった汚れた水を出してからお使いください。

1 混合水栓の水側を開けて、水を十分出す

- 汚れた水が出なくなれば、閉じる。



2 給水元栓を開ける

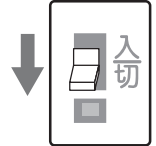
断水中にタンクのお湯を生活用水に使用した場合は、「タンクのお湯(水)を抜いたとき」(P.36)に従ってタンクを満水にしてください。

断水中、タンクの水を生活用水に使う

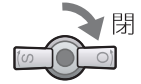
■脚部化粧カバー(別売品)を取り付けている場合前カバーを取りはずしてから行ってください。(P.31)

- 断水中は蛇口が使いません。
- 市販のホースを接続して、タンクの水を生活用水として使えます。(飲用は避けてください)

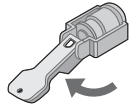
1 漏電しゃ断器を「切」にする



2 給水元栓を閉じる



3 逃し弁レバーを上げる

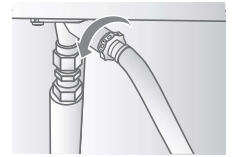


4 市販のホースを非常用取水栓に差し込む

- 推奨品：網入り水道用ホース(内径 15 mm)

5 お湯(水)を出す

- ダイヤルを持ち、左に回す。(ホースがはずれないよう注意する)
- お湯(水)を出している間は逃し弁レバーを下げない。(タンク破損のおそれ)



警告



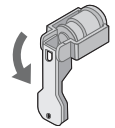
お湯に触れない

(熱いお湯が出たとき、やけどの原因になります)

6 使用後は、お湯(水)をとめる

- ダイヤルを持ち、右に回す。

7 逃し弁レバーを下げる



凍結のおそれがあるとき

漏電しゃ断器を「入」に戻してください。

停電したとき

蛇口からお湯(水)が出ます

- タンクのお湯は使えますが、温度調節できません。必ず湯温を確かめてからご使用ください。
 - ・飲用する場合は、一度沸騰させてください。
 - ・高温のお湯が出る場合があります。冬場など水温の低いときは、湯温が低くなる場合があります。
 - ・タンクのお湯がなくなった後は水が出ます。
- お湯はりや保温などはできません。



復旧したとき

リモコンの決定スイッチを押すと、停電前の画面表示に戻ります。(給湯機の時刻や沸き上げモードは記憶されています)

- リモコンの時刻表示が正しいことを確かめてからお使いください。

タンクのお湯(水)を抜いたとき / 断水したとき・停電したとき